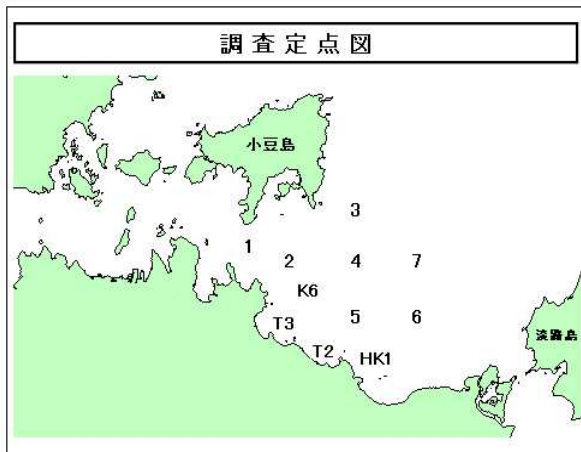


カタクチイワシ卵稚仔出現状況 (2018. 8-2号)

香川県水産試験場 龍満
TEL: 087-843-6511

調査日: 2018年8月29日
調査方法: 丸特ネットによる鉛直曳
調査定点: 播磨灘11定点(右図)

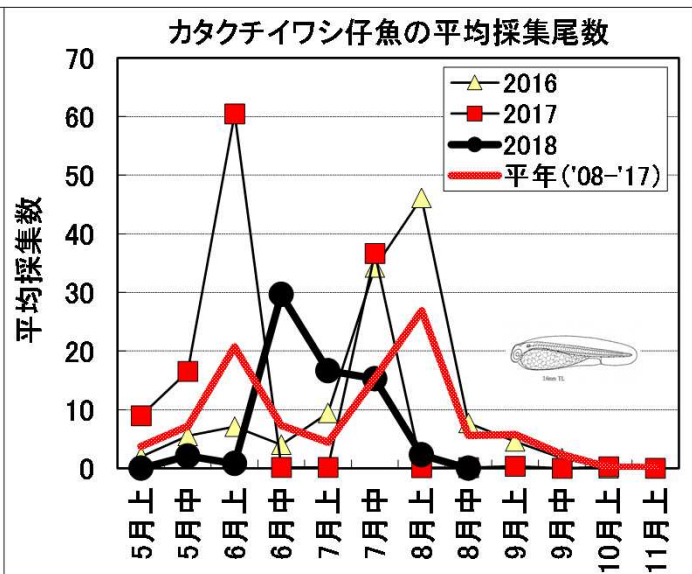
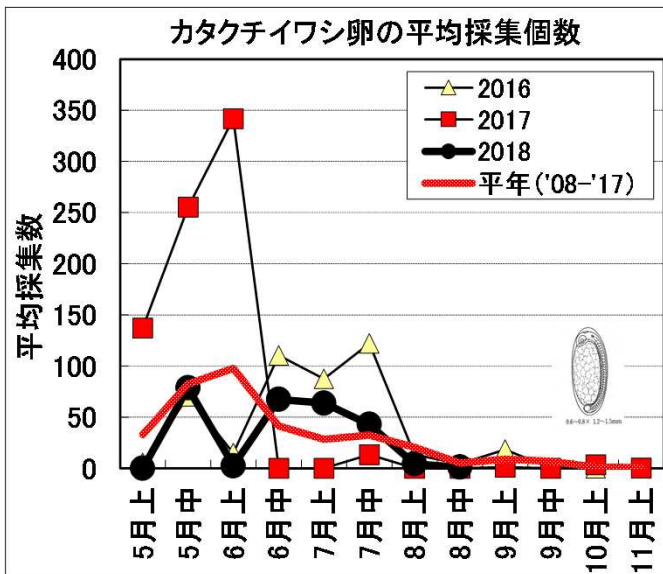


【カタクチ卵】 定点別出現数

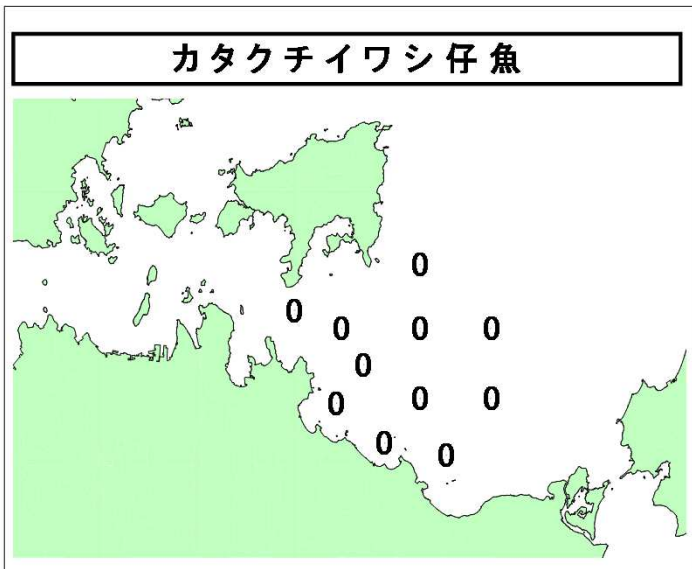
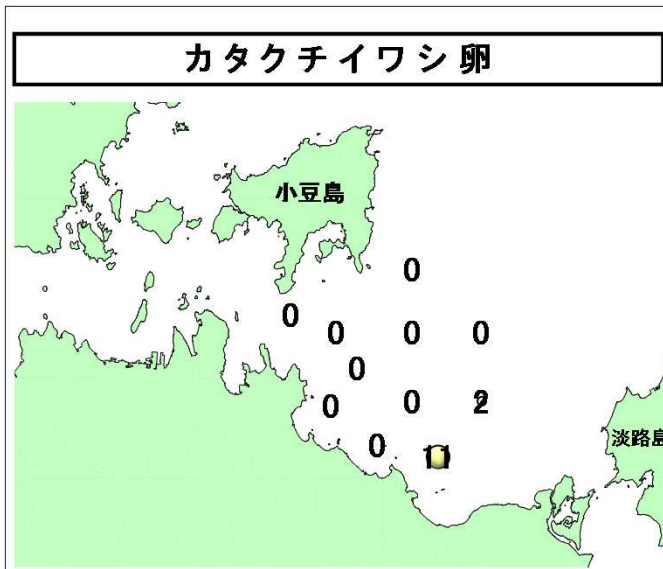
年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2016.8.18	0	0	25	0	0	24	0	0	0	0	0	4.5
2017.8.18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
2018.8.29	0	0	0	0	0	2	0	11	0	0	0	1.2

【カタクチ稚仔】 定点別出現尾数

年 定点	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	HK	T2	T3	K6	11点平均値
2016.8.18	0	1	5	29	22	16	12	0	0	0	0	7.7
2017.8.18	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0.1
2018.8.29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0



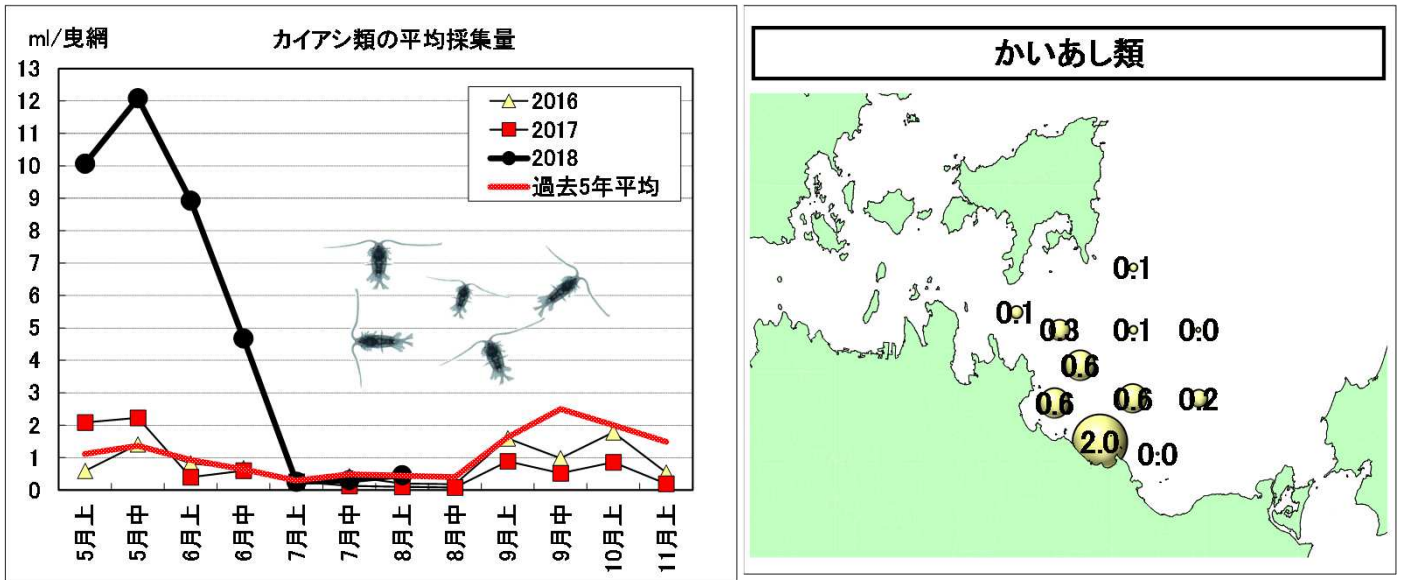
* グラフの値は、播磨灘11定点の平均値を表す。



播磨灘11定点において、卵が2定点でわずかに出現したのみで、仔魚は出現せず、いずれも平年を下回る低水準な状況です。

餌料生物として重要なカイアシ類も、依然として少ない状況ですが、量的には平年並みです。

【参考】



カイアシ類採集量は、プランクトン採集量(沈殿量)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環境の目安としてご参照ください。

※カタクチイワシ卵稚仔情報は、「水産試験場ホームページ」の「情報提供」の「カタクチイワシ卵稚仔速報」でも公開しています。
<http://www.pref.kagawa.jp/suisanshiken/>

※次回の調査は9月4日の浅海定線調査に合わせて実施予定です。